

配布先：安全技術応用研究会 会員各位

発行：2020年7月**日

第48回関西月例会 議事録	安全技術応用研究会		
	承認	確認	確認
		企画運営委員会	関西月例会 釜谷

日時：2020年7月18日 10:00～12:00

開催方式：WEB会議(ZOOM)

出席者：12名（法人会員：3社(4名)、個人会員：8名) ※うち、初参加1名

1. 報告事項

- 1) 参加メンバーの自己紹介・近況報告・相談事など
 - ・初参加のメンバーがいたので、参加メンバー全員の自己紹介と近況報告を行った。

2. 研究テーマ

- 1) 「非常停止のアクチュエータはなぜB接点か」 講師：福田 隆文会長
 - ・6/19に実施された話題提供と同じ内容の講演がなされ、情報交換・意見交換を行った。
 - ・参加メンバーは、「非常停止はB接点」というのが当たり前認識としてあるが、実際の現場では、非常停止回路をA接点で構築しているケースも見られるので、こういった当たりの事を一から教える啓蒙活動が必要であるとの意見が出た。
- 2) 社内での「しくみの安全」促進運動について 講師：諸石 弘司氏
 - ・メンバー企業の社内での安全への取り組みや、「しくみの安全」促進運動についての状況・課題などに関して発表がなされ、情報交換・意見交換を行った。
- 3) 「機械安全を社内展開するための方策」についての調査研究
 - ・時間が無かったため、来月の関西月例会に持越しとなった。

3. 関西月例会の討議事項

- ・参加メンバーから、サーボのセーフトルクオフ(STO)に関する相談があったが、十分な議論の時間が取れなかったため、来月の関西月例会に持越しとなった。

4. その他

- 1) 関西月例会配付・発表資料

資料番号	資料名
資料-1	話題提供(遠隔) 非常停止ボタンはなぜB接点なのか

以上